

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成31年3月14日 (2019.3.14)

【公開番号】特開2016-216373(P2016-216373A)

【公開日】平成28年12月22日 (2016.12.22)

【年通号数】公開・登録公報2016-069

【出願番号】特願2015-99432(P2015-99432)

【国際特許分類】

A 6 1 K 36/15 (2006.01)

A 6 1 K 36/906 (2006.01)

A 6 1 K 36/889 (2006.01)

A 6 1 K 36/9068 (2006.01)

A 6 1 K 36/67 (2006.01)

A 6 1 K 31/7016 (2006.01)

A 6 1 K 31/702 (2006.01)

A 6 1 K 31/7004 (2006.01)

A 6 1 K 31/198 (2006.01)

A 6 1 K 31/405 (2006.01)

A 6 1 K 31/192 (2006.01)

A 6 1 K 31/216 (2006.01)

A 6 1 K 31/375 (2006.01)

A 6 1 K 31/455 (2006.01)

A 6 1 K 31/519 (2006.01)

A 6 1 K 31/047 (2006.01)

A 6 1 K 33/30 (2006.01)

A 6 1 K 33/26 (2006.01)

A 6 1 K 33/06 (2006.01)

A 6 1 P 9/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/48 (2006.01)

A 6 1 K 9/14 (2006.01)

A 6 1 K 9/16 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 36/23 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 36/15

A 6 1 K 36/906

A 6 1 K 36/889

A 6 1 K 36/9068

A 6 1 K 36/67

A 6 1 K 31/7016

A 6 1 K 31/702

A 6 1 K 31/7004

A 6 1 K 31/198

A 6 1 K 31/405

A 6 1 K 31/192

A 6 1 K 31/216

A 6 1 K 31/375

A 6 1 K	31/455	
A 6 1 K	31/519	
A 6 1 K	31/047	
A 6 1 K	33/30	
A 6 1 K	33/26	
A 6 1 K	33/06	
A 6 1 P	9/00	
A 6 1 P	43/00	1 2 1
A 6 1 K	9/20	
A 6 1 K	9/48	
A 6 1 K	9/14	
A 6 1 K	9/16	
A 6 1 K	9/08	
A 6 1 K	36/23	

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月1日(2019.2.1)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

松樹皮抽出物と、下記 (a) ~ (e) からなる群より選ばれる少なくとも 1 種の成分とを有効成分として含有することを特徴とする血流改善剤。

(a) ショウガ、ヒハツ、長命草、黒ショウガ、及びココヤシから選ばれる少なくとも 1 種の植物素材

(b) フラクトオリゴ糖、イソマルトオリゴ糖、麦芽糖、トレハロース、還元パラチノース、及び還元麦芽糖から選ばれる少なくとも 1 種の甘味料

(c) グルタミン、ロイシン、リシン、アスパラギン、アスパラギン酸、システイン、イソロイシン、プロリン及びトリプトファンから選ばれる少なくとも 1 種のアミノ酸

(d) 没食子酸及びクロロゲン酸から選ばれる少なくとも 1 種のポリフェノール

(e) イノシトール、鉄、マグネシウム、ビタミン C、ナイアシン、葉酸、及び亜鉛から選ばれる少なくとも 1 種のビタミン・ミネラル類

【請求項 2】

松樹皮抽出物と (a) ~ (e) からなる群より選ばれる少なくとも 1 種の成分とからなる有効成分を添加して得たことを特徴とする請求項 1 記載の血流改善剤。

【請求項 3】

松樹皮抽出物及び他の有効成分の配合質量比が、0.5 : 1 ~ 70 : 1 の範囲であることを特徴とする請求項 1 又は 2 記載の血流改善剤。

【請求項 4】

錠剤、カプセル剤、粉末剤、顆粒剤、又は液剤であることを特徴とする請求項 1 ~ 3 のいずれか記載の血流改善剤。

【請求項 5】

請求項 1 ~ 4 のいずれか記載の血流改善剤を摂取させることを特徴とする血流改善方法 (ただし、医療行為を除く)。